



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA -
c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
Dojima Grand Bldg., 1-5-17
Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
PHONE (06)344-1717

CENTENNIAL

カット 柴田 健

AUGUST, 1989 VII-2

1989-1990		THEME
I P	ささげつくす ワイズメン	LET'S BE DEDICATED Y'S MEN
RD	ひとつとなつてYMCAへ	HUMAN NETWORK TO THE YMCA
DG	初心に帰れ	
CP	明るく愉快にクラブライフを	

EMPHASIS THIS MONTH: JAPAN..... YMCAサービス・ASFの月

今月の聖句

すなわち、わたしたちが見たもの、聞いたものを、あなたがたにも告げ知らせる。それは、あなたがたも、わたしたちの交わりにあずかるようになるためである。わたしたちの交わりとは、父ならびに御子イエス・キリストとの交わりのことである。これを書きおくるのは、わたしたちの喜びが満ちあふれるためである。

ヨハネ第1の手紙 第1章3, 4節

8月第1例会プログラム

—(今月のテーマ: YMCAサービス・ASF)—
—ビアパーティ—

日時	1989年8月26日 (土) P.M. 5:00-7:00
場所	「センチュリークラブ」(場所は後述)
司会	谷川君
1.開会	山村会長
2.ワイズソング	一同
3.聖句朗読	田中君
4.ゲスト紹介	山村会長
5.日々の糧	
6.パーティー	
乾杯	
7.お誕生日祝い	
8.ニコニコ献金	ドライバー
9.役員会・委員会報告、YMCAニュース	
10.閉会	山村会長

今月の例会当番

第2班: 谷川、村田、上月、田中、川越の皆さん
準備、後かたづけ等ご協力お願いします。

「センチュリークラブ」の住所

〒530 大阪市西区土佐堀1丁目3-7
肥後橋シミズビル16F
TEL. 06(449)1411

今月は例会日、例会場所共に変わっておりますので、お間違えのないようにお願いします。

8月第2例会 (役員会)

日時 1989年8月23日 (水) 午後6:30-8:30
場所 堂島YMCA国際社会奉仕センター

7月の切手提供者: 山村君、横山君、山田君、黒田君、(順不同) 湯浅君、上月君、鈴木君、杉浦君、佐藤君

(注) (株) 勝山運送及び足立姉 (7月ゲスト) より、
切手の提供がありました。感謝!

7月例会報告

湯浅充章

今月からY'sの新年度に入り、新中西部長の中川さんと会計の三品さんが、公式訪問され抱負をお話されました。「中西部の今年の標語は『初心に帰れ』としました。日本で一番古くて、かつ一番新しい部会である当部会が還暦を迎えてこれからは、発足時点に戻って頑張って行こう」と挨拶されました。

続いて新旧役員の交替式が中西部長の立会いのもとで厳粛に行われました。

役員として以下の4つの（I）を持って取り組んではいい。

- 1. 理想を持つこと
- 2. 興味を持つこと
- 3. イニシアティブを取ること（アイデアを出す事）
- 4. インダストリー（労をいとわない事）

次に山村新会長より新年度の方針発表をされました。

「当クラブの新年度の標語は

『明るく愉快にクラブライフ』とします。

奉仕とは、自分の時間を他人のためにいかに割くかであり新しいエネルギーを出して行きたい。

国際交流を進めて行く、"YEEP"の留学生の受け入れについては、デンマークの留学生を最初に当クラブにて受け入れお世話をします。最後に、例会の出席率を是非良くしたい。」

短い話でしたが、強い決意が溢れています。会計の上月さんより前期の決算報告書の説明があり、承認されました。

再度、中西部長の中川さんに登場願い、本職の児童文学についてお話を頂きました。

「子供たちが喜んだ価値ある本が、絶版になっているのは残念である。（小さい家、ちびくろサンボ、ピノキオ等）

- ・言葉にこだわる
- ・言葉の大切さ
- ・コミュニケーションをする
- ・言葉によって想像する
- ・言葉によって物を考える

人間は動物とここに
違いがある

又、現在の家庭では言葉の大切さを忘れているのではないか。人間に言葉を教えるのは家族である。子供に本を読んであげる事が大切であり、子供が言葉を覚えるのである。TVや機械より言葉を覚えた子供達は障害者ができる。」是非、今後機会を創り当クラブのゲストスピーカーとして来て頂き児童文学のあれこれについてお聞きしたいものです。

各事業委員長から各部のアピールが行われ今年度の重点方針が披露されました。今月はメンバーもゲストも誕生者がおられない、めずらしい月がありました。

今月も盛り沢山のプログラムを鈴木さんの名司会でリードされ、ほぼ定刻通りの閉会となりました。

以上



HAPPY BIRTHDAY

佐藤 鑑メネット	8. 2	森 庄司君	8. 4
田中穣二君	8.14	森 晴美メネット	8.22
河野正義君	8.23	山田孝彦君	8.23

会長メッセージ（新年度にあたって）

山村幸明

当クラブは、前年度の日本区大会で優秀クラブ賞を受賞いたしました。これも日ごろの皆様の奉仕の賜物と思います。誠に名誉なことです。先輩達の築かれたクラブを維持し少しでも発展さすことが出来るか不安な気持ちです。チャーターメンバーでありながら不勉強で反省の日々です。

しかし、強力なる役員を選出していただき心強く思っています。クラブ標語を「明るく愉快にクラブライフを」として、内容ある楽しい例会に務め、クラブ活動を通じて新しいエネルギーを出したく思っています。又奉仕センターの留学生への援助を実行し、積極的に国際交流活動を継続して行きましょう。皆様より私の知らない知識を得、私の考えも理解していただき、微力ではありますが、この一年クラブ発展の為に頑張りたく思いますのでご指導ご支援お願いします。

奉仕とは、いかに他者の為に自分の時間を割くかということだと思います。お互いに多忙な中を出にくい例会に出席し、クラブ活動に参加され理解を深め目標を達成しましょう。

今年度の主な行事及び実行

1) YEEP留学生の受け入れについて

日本区及び中西部長のご依頼とご尽力により、デンマークの留学生（ヤコブ君）を最初に当クラブで、お迎えすることになっております。心より歓迎し、この一年間の皆様のご指導ご協力をお願いします。言葉、文化、習慣の違い等で生じる困難な問題があるかと思います。ホームステイにつきましては、黒田副会長よりご依頼がありますので、この機会に国際親善のチャンスと思いますのでご協力お願いします。

ホームステイは、

- * 言葉より心である。
- * お客様より、家族である。
- * 文化、習慣の相互理解。

2) 出席率のアップ

職業あっての奉仕、職業を優先すべきで、業務無くして奉仕は当然有りません。しかし、クラブ活動及び、例会に出席しませんとY'sの活動の理解を深めることができません。そのために、どうか第二例会及びマイクアップされますように。マイクアップも他クラブの活動を知りうるチャンスです。目標の出席率は決めませんが、お互い誘い合い、例会に出席しましょう。

3) 日本区大会（北海道）の参加

来年6月に北海道で日本区大会が開催されます。時候よろしいようで、出席者が15名以上ですと航空券を予約出来るようです。お互いに親睦を深める上にも参加しましょう。積立金でも行い、現地のスケジュール等も、当クラブの独自のものを作りたく思います。多数の出席をお願いします。

最後にY'sの原理、原則を守り、皆様のカラーをしっかり出していただき、明るく愉快なクラブで活動したいものです。



各事業委員会の具体的計画

[B F 委員会]

- ・機会あるごとに、プリテンなどでメンバーに呼びかける。
- ・出来れば、" B F の月" などに、切手を集めるキャンペーンを企画してみたい。(実現できるかどうか?)

杉浦記

[EMC 委員会]

- ・新会員5名の早期獲得
- ・親睦会の定例開催(10月-11月)

鈴木、藤原記

[Y E E P 委員会]

- ・デンマークから今夏来日する Jacob Christian Gudam 君の受け入れに力点を置き、同君の受け入れという事実を通し、青少年交換教育プログラム(Youth Exchange Education Program)の意義の徹底をはかる。
- ・当クラブの子弟の中のY E E P該当者を調べ、海外研修を促進する。
- ・Gudam君を例会に招き、クラブ員に紹介する。

黒田記

[プリテン委員会]

- ・必掲アーティクルの整備(プログラム、統計、ワイズソング、例会報告など)
- ・トピックアーティクルの充実(各会員の最近の話題をプリテンに)
- ・カットは引き続き柴田氏に依頼する。
- ・その他ワイズに役立つ情報を。
- ・例会10日前に発送することを厳守したい。

掛江記

[M E T 委員会]

- ・クリスマス祝会における聖歌隊の奉仕
- ・出来うるかぎり例会において音楽を通じて何らかの交わりを深めるためのプログラムを作る。
- ・その他

福永記

[C S 委員会]

- ・T O F 月間にふさわしい例会を持つ
- ・昨年会員に手渡した竹筒の回収につとめ基金として拠出する
- ・Y M C A サービスとの協働

田中記

[物品サービス委員会]

- ・倉庫在庫管理
- ・バースデイのプレゼント品に一考
- ・その他ランチョンバッジの整理

松本記

[メネット会]

- ・Y M C A への奉仕
- ・留学生のホームステイ
- ・ハザーの援助
- ・成人式の援助
- ・クラブへの奉仕
- ・例会のお手伝い
- ・オークションのお手伝い
- ・メネットナイトの奉仕
- ・物品販売

山村メネット記

Y M C A ニュース

○関西NGO大学開催

- ～民間国際協力団体スタッフ養成のための講座～
- 第三世界の貧困と日本の貧困というテーマで9月から来年2月にかけて宿泊を伴った企画をしている。
- 第1回目は9月2日(土)～3日(日)淀川会館にて「第三世界と自己発見」

—自己・日本・第三世界との関わり

講師：池住義憲氏(アジア保険研修財団、元東京Y主事)

○Y M C A V I S A カード

普通のV I S A カードとほとんど変わりませんが、このカードを使うと、Y M C A が全国で実施している国際協力募金にお金が少しは入るしくみになっています。申込書はY M C A 国際・社会奉仕センターに置いてあります。現在V I S A カードをもっている人も加入できます。

I B C ニュース

来年の国際大会は、米国ミネソタ州のミネアポリスです。1990年7月25～28日の予定です。今から計画して参加しませんか。昨年の京都での国際大会で出会ったワイズの仲間、そしてブライザークラブの友達に再会できるでしょう。



B F 委員から愛をこめてお願い

杉浦真喜子

我がセンティアルY'sの皆様、B F って何かご存じですか? なんてうかがったら、それこそ何を今さらって怒られそうですが... そんな方は、これ以上この記事を読まないで、黙って切手を持ってきて下さい。「B F って古切手集めやろ?」っておっしゃる方も、それで結構、同じく黙って切手を持ってきて下さい。

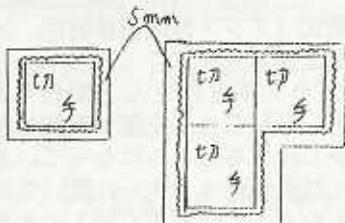
「B F とは、Brotherhood Fund の略称で、使用済みの切手を集め換金し、メンバーの国際交流の資金を作る国際事業です」とクラブ運営マニュアルにはあります。要するに「切手を集めて、Y'sの活動に役立てよう」というしかけ。

一ヶ月に一通の郵便も受け取らない、なんていうかわいそうな方は、恐らく我がセンティアルにはいらっしゃらないでしょう。はさみをいつも手元に置いて、郵便がきたらすぐ切手を切り取る。図(後掲)のように、葉書や封筒に付いたまま周囲0.5 cm位残して切り取る。それを毎月の例会に必ず持つて来る。是非、是非それを実行して下さい。家庭だけでなく、もちろん職場でも。あなたの周囲のごみ箱にもし切手の付いたままの封筒などが捨ててあつたら、許さないから! そして出来たら、比較的大量に使用済み切手の手にはいる所にコネをつけて、B F 係を困らせるほど沢山の切手を持ってきて下さいね。なにしろ日本区の年間目標は、一人1 kg(4000ポイント)なんですから。

ご存じのように、実際には切手と現金ポイントの二本立てですので、切手だけで目標を達成できなくても構わないわけですが、何でもお金で済ませてしまうよりは、

THE CENTENNIAL

ちょっと努力をして古切手集めをしたほうが、Y'sの活動に参加したような気になりませんか？一枚でもいい、例会には古切手を必ず持参する、それを是非実行してください。もちろん沢山の方が、すでに実行して下さっていますが、もしかしてまだあんまりBFのことをご存じでない方がいらっしゃったら、と思って.... BF係からの愛を込めてのお願いです。



私の家族

黒田敬之

我が家には現在、私と妻俊子の二人暮らし。子ども達の巣立ったあと、私も昨年3月末で関西いのちの電話を停年退職し年金生活に入った。週2-3回はクラブ関係や、大阪クリスチヤンセンターのボランティアとして大阪へ出るほかは家にいることが多くなった。最近東京に本部を置くグループダイナミックス研究所のSTEP (Systematic Training of Effective Parenting) のリーダーとなる講習を終え、特に親子の民主的な人間関係の仕事を始めようとしているところである。

俊子メネットは趣味の洋画のかたわら、彼女自身の唯一の収入源（僅かだが）である総理府の統計調査員の仕事（月に数日出かける程度）を後生大事に続けている。彼女の主張によれば「海外旅行は私の収入で行く」のだそうである。確かに二人で出かけた4月末のオランダ・ベルギー・フランス旅行も、7月のオーストラリア・ハンガリー旅行も、彼女のいわゆる「私のお金」と折半で参加。向こうでの買物も夫々のお小遣いで支出というのも面白い。

停年後の二人暮らしは難しいと云われるが、我が家はお陰様でどうやら仲良く共存共栄。それにワイスの存在も大きく、海外旅行の思い出話などをと共に、共通の話題を提供してくれている。

私は大正生まれで、従来、自分の生き方を家内に相談せず、勝手に決めてきたので、YMCAの総主事任期満了後も停年まで残らずに勝手に辞めて、ひどく恨まれている。

然し、いのちの電話の経験は、一つの変化を私にもたらしたようで、ある時、来客に「主人はこの頃、私の話をよく聞いてくれるようになった」と話していたことも嬉しかった。私は今まで、前進のみしか考えなかつたが、ルーテルアワーの「私の歩んだ道（パンフレットをいづれ皆様に差し上げる予定）に出たことなどを契機にこれまでの人生を考えている昨今である。

鈴木先輩の金婚式にはとても及ばないが、私たちも結婚後37年、母校同志社女子大の教職の仕事も途中でやめて、YMCA主事の貧乏家計（戦後のYの主事の月給は現在と雲泥の相違であった）をよく支え、またハンディのある私が、人並に、Yの総主事、いのちの電話の総主事なども勤め得た陰に、家内の理解と愛情のあったことに改めて感謝したい。（戦中派はこんな形でしか表現できないシャイな面があるのです。）

最後に巣立った息子達について一言。

長男誠（ICU卒）は、米国三井物産勤務で、妻知恵子と共にニューヨーク暮らしも5年7カ月になった。次男潔（京都大学卒）は日本農薬化学研究所勤務、妻美佳と生後7カ月の初孫悠規と共に、最近社宅から新居（親も羨むよう

な最新の公団住宅が、消費税施行前に当たった）へ移ったばかり。親馬鹿とお笑い下さい。

以上、近況報告終わり。

次は、中堂祐保さん、お願ひします。

「第19回Q月会展のお知らせ」

柴田 健

関西学院大学と神戸女学院のOBによる合同絵画展を行いますので、お暇のおりに御高覧下さい。小生も出展いたします。出展者は約13名、1人2展程です。

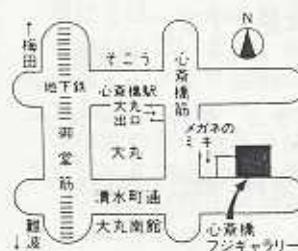
とき 9月4(月)～10日(日)

ところ 大阪心斎橋 フジギャラリー3階

〒542 大阪市中央区心斎橋筋1丁目4-14

(大丸 南角 東へ3軒目)

TEL (06) 252-2400



梅本正坦
奥田雅子
木川晶夫
北尾雅宗
木下昌子
小林正健
奥田健夫
芝原健夫
津川明美
別所啓子
山本豊
吉原透雄
波辺成裕

こ そ
平成元年9月
4日(月)～10日(日)

ところ
大阪心斎橋
フジギャラリー3階

8月例会の御案内

8月の例会は、恒例の「ピア・パーティ」です。例会日が8月26日(土)に変更になります。すでに御案内の通り、会場は下記センチュリークラブです。昨年のロゼンタールのすぐ近くです。



日時 8月26日(土)

5:00pm～7:00pm

会費 ¥6000

メン、メネット同額

英国調のメンバー制クラブで夏の夜を楽しく過ごしませんか。ピアノ演奏もあります。

30名以上がゆったり入れる個室を確保しました。子供さんの入場が許されず、残念ですが、是非、他のクラブのメンバー、ゲストの方をお誘いの上御参加下さい。

ワイズソング

-1-

Once more stand, new zeal our hearts imbuing,
We raise our hand, our service pledge renewing,
Ne'er to deny our motto's claim
Y's Men in fact as well as name
Always our objects to pursue
We consecrate ourselves a new.

-2-

うたえば こころひとつに
ともがき ひろがりゆきて

ときも ちかきもみな
ささげて たつやY's men
さかえと ほまれゆたか
まことは むねにあるわれん。